



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月22日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 JIEC

コード番号 4291 URL <http://www.jiec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山本 裕文

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 佐藤 隆

TEL 03-5326-3331

四半期報告書提出予定日 平成28年2月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	10,617	5.6	928	44.1	935	43.9	614	52.8
27年3月期第3四半期	10,053	△1.8	644	△18.9	649	△19.0	402	△17.8

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	89.59	—	—	—
27年3月期第3四半期	58.65	—	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
28年3月期第3四半期	12,287	10,593	86.2	1,544.51				
27年3月期	12,298	10,218	83.1	1,489.82				

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 10,593百万円 27年3月期 10,218百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
28年3月期	—	17.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	17.50	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	9.0	1,300	22.9	1,300	21.9	800	28.4	116.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	6,859,100 株	27年3月期	6,859,100 株
28年3月期3Q	71 株	27年3月期	— 株
28年3月期3Q	6,859,056 株	27年3月期3Q	6,859,100 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
5. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善、訪日外国人によるインバウンド消費の拡大が進むなか、企業の業況判断の一部に慎重さが見られるものの、緩やかな回復基調が継続いたしました。

先行きの見通しにつきましては、企業業績の改善を背景に、設備投資計画は高い水準にあることから、継続的な回復が期待されております。一方で、中国景気の下振れがわが国企業の生産や輸出にもたらす影響が懸念されるなか、アメリカの金融正常化や原油価格下落等の影響が世界的にも注目されており、これらの海外経済の動向に留意しつつ、景気の足踏みも想定した柔軟な対応が求められております。

当業界においては、景況感の回復を背景に、国内企業の設備投資の活性化が期待されており、併せて、今後の成長に向けた戦略的 I T 投資分野としては、I o T (モノのインターネット化)、マイナンバー制度、ビッグデータ、オムニチャネル化 (販売チャネルの融合)、グローバルサプライチェーン、セキュリティ強化等が注目されております。これら市場ニーズに応えるべく、顧客の業績改善と生産性向上に寄与すると同時に、企業活動の効率性やガバナンスの向上に資するシステムやサービスの提供が求められております。

当社を取り巻く事業環境としては、総じて堅調に推移する需要に対して、リソースの拡充・調達力の強化・戦略的な案件選定による柔軟な対応力が求められております。このような事業環境のなか、顧客企業とのパートナーシップの強化、既存サービスの拡充とともに、新事業分野への取り組みを進めております。

これらの結果、当第3四半期累計期間の業績は、金融系を中心とした開発案件が順調に推移し、売上高は、10,617百万円(前年同期比+5.6%)となりました。これらの増収要因に加え、前期後半より取り組んできた収益性の改善施策を継続的に推進したこと等により、営業利益は928百万円(前年同期比+44.1%)、経常利益は935百万円(前年同期比+43.9%)、四半期純利益は614百万円(前年同期比+52.8%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産合計は、前事業年度末に比べ11百万円減少し、12,287百万円(前事業年度末比 Δ 0.1%)となりました。

流動資産の増加30百万円のうち、主な増減項目は、現金及び預金の減少1,962百万円、関係会社預け金の増加1,742百万円、売掛金の減少281百万円、有価証券の増加400百万円、仕掛品の増加153百万円であります。

固定資産は、ほぼ前事業年度末並みの、467百万円(前事業年度末比 Δ 8.2%)となりました。

(負債)

負債合計は、前事業年度末に比べ386百万円減少し、1,693百万円(前事業年度末比 Δ 18.6%)となりました。

流動負債の減少298百万円のうち、主な減少項目は、未払法人税等の減少109百万円、賞与引当金の減少206百万円であります。

固定負債は、前事業年度末に比べ88百万円減少し、192百万円(前事業年度末比 Δ 31.6%)となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ375百万円増加し、10,593百万円(前事業年度末比+3.7%)となりました。

主な増減項目は、配当金支払による減少240百万円、四半期純利益の計上による増加614百万円であります。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、+432百万円(前年同期比△351百万円)となりました。主な増減項目は、外注費の支払及び購入による支出の増加148百万円、人件費の支出の増加60百万円、法人税等の支払額の減少151百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、△418百万円(前年同期比△296百万円)となりました。主な増減項目は、有価証券の取得による支出の増加800百万円、有価証券の償還による収入の増加500百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、△234百万円(前年同期比+16百万円)となりました。これは主に、配当金の支払額の減少によるものであります。

これらの結果、当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末から220百万円減少し、7,751百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年4月24日発表の通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,465,773	3,503,065
関係会社預け金	2,406,296	4,148,324
売掛金	2,344,477	2,062,667
有価証券	900,383	1,300,419
仕掛品	111,450	265,155
その他	560,557	539,629
流動資産合計	11,788,939	11,819,261
固定資産		
有形固定資産	46,544	45,970
無形固定資産	28,025	14,572
投資その他の資産	435,176	407,206
固定資産合計	509,747	467,749
資産合計	12,298,686	12,287,011
負債の部		
流動負債		
買掛金	525,155	476,839
未払法人税等	183,039	73,692
賞与引当金	527,938	321,778
役員賞与引当金	—	7,797
工事損失引当金	1,769	1,769
その他	561,232	619,135
流動負債合計	1,799,135	1,501,012
固定負債		
退職給付引当金	267,717	179,146
役員退職慰労引当金	13,004	13,004
固定負債合計	280,721	192,150
負債合計	2,079,857	1,693,163
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,184	674,184
資本剰余金	640,884	640,884
利益剰余金	8,906,020	9,280,454
自己株式	—	△109
株主資本合計	10,221,089	10,595,413
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,259	△1,564
評価・換算差額等合計	△2,259	△1,564
純資産合計	10,218,829	10,593,848
負債純資産合計	12,298,686	12,287,011

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	10,053,887	10,617,940
売上原価	8,134,136	8,405,768
売上総利益	1,919,751	2,212,172
販売費及び一般管理費	1,275,666	1,283,903
営業利益	644,084	928,269
営業外収益		
受取利息	8,958	9,289
その他	1,545	1,305
営業外収益合計	10,503	10,595
営業外費用		
支払手数料	4,862	3,745
営業外費用合計	4,862	3,745
経常利益	649,724	935,118
特別損失		
固定資産除却損	1,922	79
特別損失合計	1,922	79
税引前四半期純利益	647,802	935,039
法人税、住民税及び事業税	111,522	209,700
法人税等調整額	134,017	110,837
法人税等合計	245,539	320,538
四半期純利益	402,262	614,500

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
営業収入	10,838,522	10,883,476
外注費の支払及び購入による支出	△4,265,749	△4,414,743
人件費の支出	△4,851,283	△4,911,796
その他の営業支出	△476,665	△814,438
小計	1,244,824	742,498
利息及び配当金の受取額	10,394	9,707
法人税等の支払額	△471,439	△319,587
営業活動によるキャッシュ・フロー	783,778	432,618
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△2,400,000	△3,200,000
有価証券の償還による収入	2,300,000	2,800,000
有形固定資産の取得による支出	△11,810	△12,714
無形固定資産の取得による支出	△11,733	△4,576
敷金及び保証金の差入による支出	—	△2,866
敷金及び保証金の回収による収入	1,441	1,540
投資活動によるキャッシュ・フロー	△122,103	△418,617
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△108
配当金の支払額	△251,005	△234,537
財務活動によるキャッシュ・フロー	△251,005	△234,645
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	410,669	△220,644
現金及び現金同等物の期首残高	7,314,108	7,972,453
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,724,778	7,751,809

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、システム開発事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

5. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第3四半期累計期間における生産実績を品目別に示すと、以下のとおりであります。

品目	生産高(千円)	前期比増減率(%)
システム開発	10,595,183	6.5

- (注) 1 金額には、消費税等は含まれておりません。
2 生産実績は、販売価格に基づいて算出しております。

② 受注実績

当第3四半期累計期間における受注実績を品目別に示すと、以下のとおりであります。

品目	受注高(千円)	前期比増減率(%)	受注残高(千円)	前期比増減率(%)
システム開発	10,394,993	4.3	2,323,261	△4.3
製品販売	148,448	△36.1	148,227	△7.3
合計	10,543,441	3.4	2,471,488	△4.5

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績を品目別に示すと、以下のとおりであります。

品目	販売高(千円)	前期比増減率(%)
システム開発	10,441,478	6.3
製品販売	176,461	△22.6
合計	10,617,940	5.6

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。